JTUC
連合高知
<発行所>連 合 高 知
日本労働組合総連合会高知県連合会
〒780-0870 高知市本町４丁目1-32
こうち勤労センター内
TEL(088)824-5111
FAX(088)824-3002
<発行責任者>折 田 晃 一
No.105 2016年７月12日

男女平等月間

男女がともに働きやすく、生活しやすい社会の構築を！

［連合高知　第４次男女平等参画推進計画］

連合は、今年も６月を「男女平等月間」と位置づけ、連合高知としても「第４次男女平等参画推進計画」に沿って、構成組織と一体となった取り組みをすすめている。

世界経済フォーラムが2015年11月に発表した各国の男女間格差を示す「ジェンダーギャップ指数2015」において、日本は145カ国中101位と相変わらず低い順位となっている。経済、教育、健康、政治の４分野で分析されており、特に日本が低迷しているのは、女性議員の少ない政治分野（104位）と管理職や賃金に格差がある経済分野（106位）である。

１＋１＝女性の力

「1＋1＝女性の力」は、ＩＴＵＣ（国際労働組合総連合会）が提唱した女性参画推進のためのスローガンです。

「一人の女性がもう一人の女性に政策実現のプロセスを伝え、拡げていくことで要求を実現していこう。」 という意味です。

国や地方自治体に女性の声を反映させよう！

［連合高知2016男女平等参画推進フォーラム］

６月11日（土）「連合高知2016年男女平等参画推進フォーラム」を開催した。講師に、関西大学客員教授で「サンデーモーニング」のコメンテーターとしても活躍中である大崎麻子さんをお招きし『グローバル視点から考える「男女平等参画」と「女性活躍推進」』を講演方式にて開催した。

国連での活躍をもとに、グローバル視点からのジェンダー平等・女性のエンパワーメントなどの熱弁に参加者は聞き入った。

そのなかで、「自分の意思で自分自身で決定していく力が大切であること。」また、何かを決定する場には３割の同意見が必要であるとの科学根拠より、「政治への女性参画、意思決定に参加すること。」が重要であると強く訴えた。

［連合2016平和行動 in 沖縄］

2016連合平和行動のスタートとして、「2016平和行動in沖縄」が６月23（木）～ 24日（金）の日程で開催され、連合高知からは、事務局含め８名が参加した。

初日は、「2016平和オキナワ集会」が行なわれた。

第１部では、語り部として沖縄カリスマスーパーガイド：崎原真弓さんから次世代への継承と沖縄の現状について学んだ。年間600万人の観光客が訪れる沖縄で、先人たちが育んできた沖縄の肝心：ちむぐくる（人としての大切な心のありかた）を歌、三線踊り、一人芝居などの案内で参加者を魅了させた。

第２部では、参加した構成組織、地方連合会の代表が壇上に勢ぞろいする中、平和式典が行われた。逢見連合事務局長から主催者あいさつ、連合沖縄大城会長から歓迎あいさつが行われ、安慶田沖縄副知事から来賓あいさつを受けた。その後、小関連合北海道会長代行から平和メッセージが発表され、ピースフラッグが連合広島の山﨑事務局長に引き継がれた。最後に、「在日米軍基地の整理・縮小と日米地位協定の抜本的見直しを」とした平和アピールを採択した。集会終了後、会場を移動し平和交流会に参加した。

２日目のピースフィールドワークでは、基地コースに４名、戦跡コースに４名が参加した。連合沖縄、連合大分青年委員会のみなさんにピースガイドを務めてもらい説明を受けながら、基地被害の実態、20万人以上の命が奪われた沖縄戦の実相について学んだ。

フィールドワーク終了後、沖縄県庁県民広場で「在日米軍基地の整理・縮小」「日米地位協定の抜本的見直し」を求める集会とデモ行進に参加し全ての行動を終えた。

連合　平和行動スケジュール

連合は平和行動として、核兵器廃絶による世界の恒久平和の実現と、被爆者支援の強化をはじめ、在日米軍基地の整理・縮小、日米地位協定の抜本的見直しに向けた運動、北方領土の早期返還と日ロ平和条約の締結をめざす運動などに取り組んでいる。

連合高知も積極的に参加し、平和の尊さを学ぶことにしている。女性・青年委員会を中心に積極的に参加しましょう！

◇平和行動in 広島	8月5日（金）～ 6日（土）
◇平和行動in 長崎	8月8日（月）～ 9日（火）
◇平和行動in 根室	9月10日（土）～ 11日（日）